

<学校から家庭・地域へ>

令和7年12月24日発行

N.O. 8

根上中だより

E-mail neagari-jhs@nomi.ed.jp



※ホームページでもぜひご覧ください ⇒



発行者

根上中学校校長 大下 佳宏

T E L 0761-55-0160

F A X 0761-55-0456

■充実の2学期～感動の連続・成長の実感～

早いもので2学期も今日で終わりです。10月以降の慌ただしさの中、気付けばこのお便りも2か月ぶりとなってしまいました。2学期は本当に充実した4か月でした。特に運動会の3週間後に行われた文化祭は、生徒の皆さんのが頑張りが集約された素晴らしい一日となりました。

午前の合唱コンクールは、学年ごとの成長段階に応じた魅力的なステージとなりました。特に3年生は、この1年間で大きく成長した姿を見せてくれました。最後の学年合唱も圧巻の舞台でした。以下の2年生の声が、すべてを物語っていると思います。

☆3年生全員での合唱は、鳥肌がたつくくらいすばらしかったし、それと同時に、とても感動しました。まさに、人の心を動かす合唱とは、こういうものなんだと教えてくれるような合唱でした。私も来年、3年生のように人の心を動かせる素敵なかい、クラスのみんなと素敵なかーモニーを作れるように頑張りたいと思いました。(2年「学年だより」より)

午後の遊学館高校のゲストステージ(吹奏楽部とバトントワリング部)の演奏や演技にも魅了されました。また、一芸披露に勇気を出して出演してくれた二組の生徒たちにも心から拍手を贈ります。そして何より、今回の文化祭を企画し、盛り上げてくれた生徒会の皆さんには、心から感謝をしています。仲間たちに楽しんでもらおうと、時間をかけて準備をしてくれたおかげで、こんなにも素晴らしい文化祭ができあがりました。本当にありがとうございます！

中学生の皆さんの「心」はよく響く「鐘」のようなイメージだと思います。形や大きさ、素材や音色は一つとして同じ「鐘」はありません。でも、どれも皆、よく響きます。中学生の皆さんには、若い時に、たくさん「鐘」を響かせて、今しか味わうことのできない「感動」をたくさん経験してほしいと願います。その経験は、将来の皆さん自身をきっと支え励まし、勇気づけてくれると思います。皆さんの「感動」にあふれた中学校生活を、これからも応援していきます。



1年最優秀賞（4組）



2年最優秀賞（3組）



3年最優秀賞（4組）



3年学年合唱（課題曲：「いのちの歌」）



遊学館高ゲストステージ



一芸披露のヴァイオリンとダンス



生徒会の皆さん



■研究発表会を開催しました

11月21日(金)、文部科学省指定「リーディング DX スクール事業」公開研究会 兼 第65回石川県視聴覚教育研究大会(能美大会)を開催しました。当日は、北海道から九州まで日本全国からの来場者約60名に県内参加者を加えた200名以上の方々にお越しいただき、たいへん充実した発表会となりました。



午前の浜小での公開授業に続き、午後は本校で3本の公開授業を行いました。1年4組の保健体育(泉教諭)、2年2組の国語(多保田教諭)、3年1組の英語(四間丁教諭)のどの会場も、50人を超える参観者で溢れかえりました。ICT機器を効果的に活用し、生徒の思考を深め、協働的な学びを促している点を多く方々に評価していただきました。

公開授業後の全体会は、東京学芸大学教授の高橋純先生による基調講演と同じく東京学芸大学教授の堀田龍也先生コーディネートによるパネルディスカッションの二本立てで行いました。堀田先生、高橋先生のお二人は、日本の「教育DX」を先頭に立ってリードする先生方です。「教育DX」とは、デジタル技術を使って、教育のやり方や仕組みを根本から新しく変えていくことで、生徒への一人一台端末の貸与から急速に変革が進んでいます。現在の研究を通して、生徒一人ひとりに合った学びの在り方や、校務の効率化等の教員の働き方改革が劇的に進化していると言えます。



今回の研究発表会では、たくさんの参加者の方々から、お褒めの言葉をいただきました。まずは、「生徒たちの学びに向かう真剣な様子」そして教員の「できるところから挑戦していく」という前向きな姿勢を評価いただけたことを、たいへん嬉しく感じています。研究はまだまだ道半ばではありますが、生徒の成長を願い、生徒を真ん中に据え、引き続き「自立した学習者(自分で考え、判断して、行動できる意思や能力を持つ学び手)」を育てていきたいと思います。

世界一有名な社説「ザ・サン」1897.9.21

Yes, Virginia, there is a Santa Claus.

「ヴァージニア、サンタクロースはいるんだ。『愛』とか『思いやり』とか『いたわり』とかがちゃんとあるように、サンタクロースもちゃんといるし、そういうものがあふれているおかげで、ひとのまいにちは、いやされたりうるおったりするんだよ。」8歳の女の子ヴァージニアの「サンタクロースは本当にいるの?」という疑問へのチャーチ記者の言葉。「目には見えないけれど確実にあるものが世界には存在する」という彼の考え方と心温まる言葉は、以後、末長く語り継がれています。(終業式の校長の話より)

学校閉庁時の緊急連絡先について

学校閉庁時(年末年始、土・日曜日)に、交通事故や生命に関わることなど緊急に連絡をとらなければならない時は、能美市役所(0761-58-1111)まで連絡をお願いします。